

# 区施設への再生可能エネルギー電力 の調達状況と今後の展望

2030年カーボンハーフ、2050年ゼロカーボンシティの実現には、区が使用するエネルギーの多くを占める電力を再生可能エネルギーにすることが必要です。  
そのため、区は調達する電力を段階的に再生可能エネルギーへと転換していきます。

## 再エネ率



## 温室効果ガス削減率

目標  
平成12(2000)年度比で、  
令和12(2030)年度 50%、  
令和32(2050)年度 100%削減



※令和5(2023)年度における各施設の年間電気使用量と令和5(2023)年度の排出量算定に用いるものとして国から公表された電気事業者別排出係数(調整後排出係数)をもとに、以下の施設で新たに100%再エネ電力を調達したものとして算出

- 令和5(2023)年度以前: 学校30校、環境活動推進センター、本庁舎(一部)
- 令和6(2024)年度: 本庁舎
- 令和7(2025)年度: 環境部所管の施設、再エネ未調達の学校31校、東京エコサービスから電力供給を受けている施設